

NO
LIFTING
CARE



ノーリフティングケアの実践

ノーリフティングケアとはオーストラリア発祥のケアメソッド。～力任せな介護をやめて、福祉用具などを積極的に活用し、職員の身体的負担を減らすケアのこと～を掲げ、職員の負担軽減だけでなく介護の質の向上や労働環境改善の効果があることも報告されています。M.I.S. はこのメソッドを行っていく上で、身体的負担を実測データに基づいて数字で可視化させ、改善策を実行します。M.I.S. は持続可能な施設運営を行うための唯一無二の定着ツール です。





JCLS
Embrace with Future

販売代理店
JCLS GROUP

北海道・東北・南関東・静岡ブロック
アップライド(株)
〒161-0034
東京都新宿区上落合 2-26-3 2F
TEL:03-6908-5851

中国・四国・九州・沖縄ブロック
(株) アンパサンド
〒808-0066
福岡県北九州市若松区くきのうみ中央 1-49
TEL:093-752-7171

中部・北陸・関西・四国ブロック
(株) ウェル・ネット研究所
〒664-0871
兵庫県伊丹市堀池 5-1-8
TEL:072-787-3738

北関東・甲信越・北陸ブロック
(株) マツオメディカル
〒336-0033
埼玉県さいたま市南区曲本 2-11-25
TEL:048-862-0401

製造・販売元
日本ケアリフトサービス株式会社
Japan Care Lift Service Co., Ltd.
〒664-0871 兵庫県伊丹市堀池 5-1-8
072-777-8857
info@j-carelift.com
https://www.jcls.jp
-WEB-

詳しくは、お問い合わせください。
☎0120-188-027
（受付時間／平日9:00～17:00）

取扱販売店

2022.10

JCLS 日本ケアリフト
サービス株式会社
Embrace with Future

PREMIUM
M.I.S.
Subscription
Service
QUALITY

M.I.S. Brochure vol.01

M.I.S.カタログ VOL.01

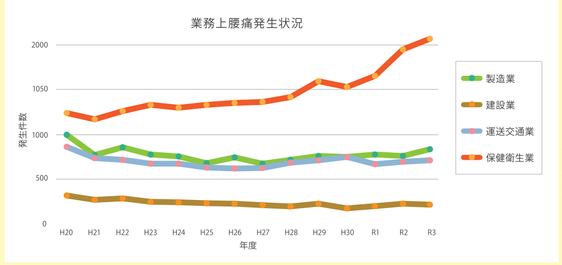
人手不足に効く処方箋

人手不足に効く

2つの処方箋

01. スタッフの負担を減らす

スタッフの身体的負担を減らすことは、すなわち労働環境を改善すること。介護福祉業界では突出して腰痛が原因で離職を余儀なくされるケース多く、介護職の人材確保という面からも対応が急がれます。

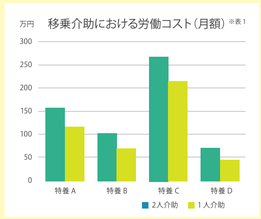


※厚生労働省統計表より抜粋

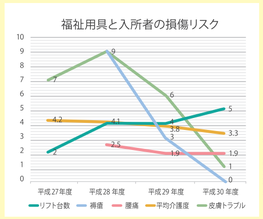
労働災害の増加は経営環境の悪化でしかない！

02. 生産性を上げる

ケアの質は落とずに、複数で行っていた業務を一人でこなせるようにする必要があります。業務の標準化を行い、誰もが同じ質で業務が行えるようにします。その為には実測データの蓄積が必要不可欠です。



※JSCS 調査結果より

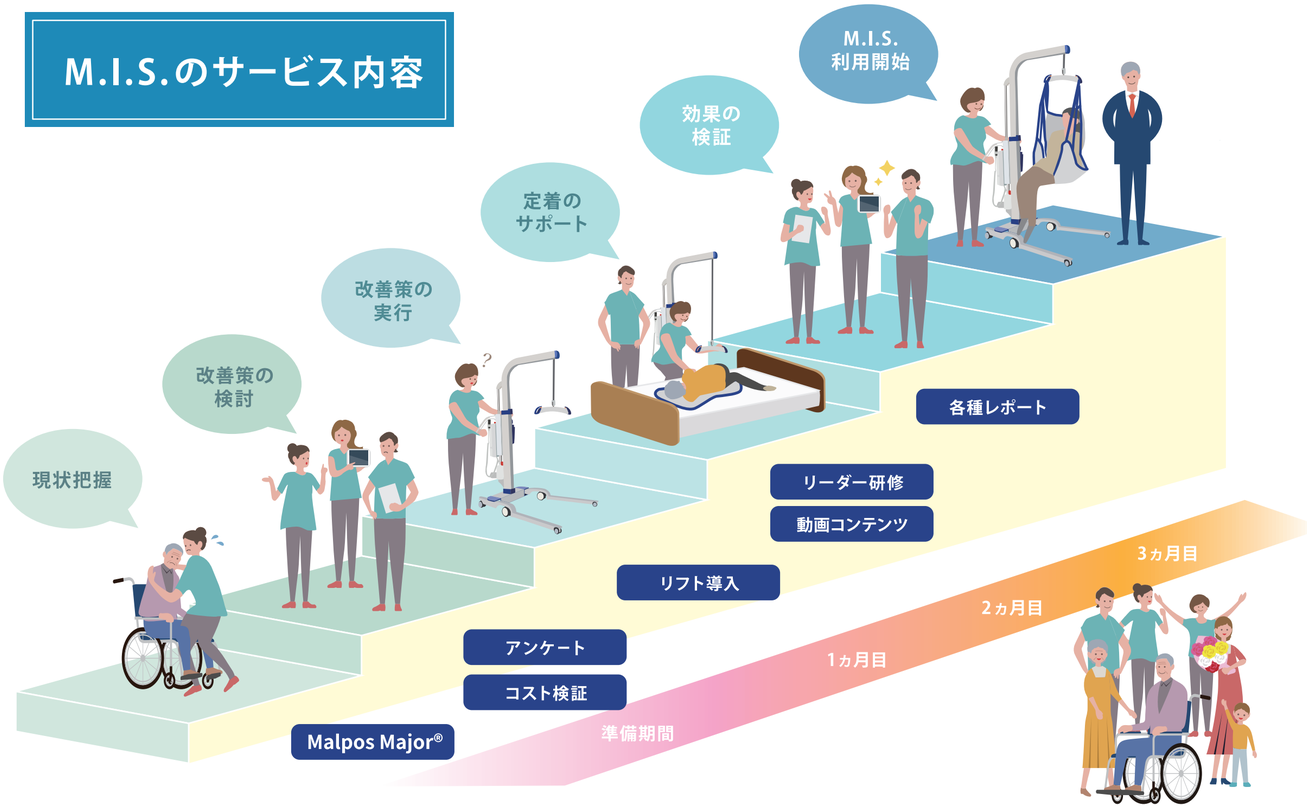


※東京都内某特養調査結果より

弊社独自のコスト換算システムにて試算（表1）。福祉用具を導入して移乗介助を一人で行えるようにすると月額平均約３８万円生産性が向上します。また福祉用具を活用したケアを行うことで入所者・ケアスタッフ双方にメリットをもたらします。

介護リフトや福祉用具を活用して解決する！

M.I.S.のサービス内容

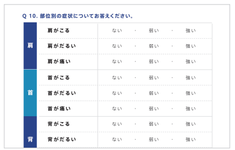


01 Malpos Major®



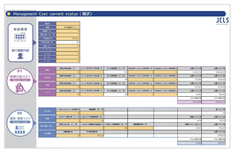
センサーで腰痛リスクを計測する当社開発のシステムです。リフト導入効果を見える化する重要なアイテムです。

02 アンケートツール



危険な作業や場所を特定するツールです。集計された結果を元に改善すべき作業や場所を特定します。

03 コスト検証ツール



介護業務に伴う無理やムダをコストに換算し生産性を検証するツールです。導入リフトの採算性もご確認頂けます。

04 各種リフト



《天井走行式・設置式・床走行式・スタンディング》リフトの中からご利用頂く環境に合わせて、ご自由にお選びいただけます。

05 定着支援ツール
～リーダー育成研修～



リフトを定着させる推進チームリーダー育成をお手伝い致します。リフトを使用する意義や効果、利用者への適合技術など知識習得をサポートいたします。

06 定着支援ツール
～動画コンテンツ提供～



機器用マニュアル動画、腰痛予防作業姿勢管理動画など多くの動画をご用意。リーダー育成、スタッフ育成の教材としてご利用いただけます。

07 導入効果の検証



リフト導入前後の業務リスク、ストレス、身体的負担を集計して、レポート形式でご報告。結果を共有し、改善に向けた取り組みを前進させます。